

RPAホワイトカラー革命

WinActor®



ITに精通していない現場担当者でも、直感的にシナリオ作成が可能

Windows PC上の殆どすべての動作を記録し自動化

NTTグループにおける豊富な利用実績に裏打ちされた機能

人に寄り添い、互いに成長するRPA

「現場担当者に優しい」純国産のRPAソリューション

- 2010年にNTT研究所で開発、全7件の特許技術による高い信頼性
- 導入実績、RPA国内シェアNo.1※
- 開発計画とユーザー様のご要望を反映した頻繁な機能拡張

簡単・低価格で スモールスタートに最適

- OfficeやWebはもちろん、ERPやグループウェアでの操作も自動化可能
- GUI完備・完全日本語対応で、プログラミング知識不要
- PC1台でも完結でき、特別な環境構築不要

NTTデータは、顧客満足度調査 RPA部門 NO.1 導入コンサルティングからシナリオ作成までトータルサポート

- 現地での技術支援から研修、技術者検定まで全国で手厚くサポート
- ユーザーフォーラムやマーケットプレイスなど、周辺サービスが充実
- 「開発標準」から「初心者の手引き」までマニュアル類を完備

※RPAバンク調べ

お問い合わせ先

<WinActor販売特約店>

KOA



詳しい製品情報・事例などはウェブで

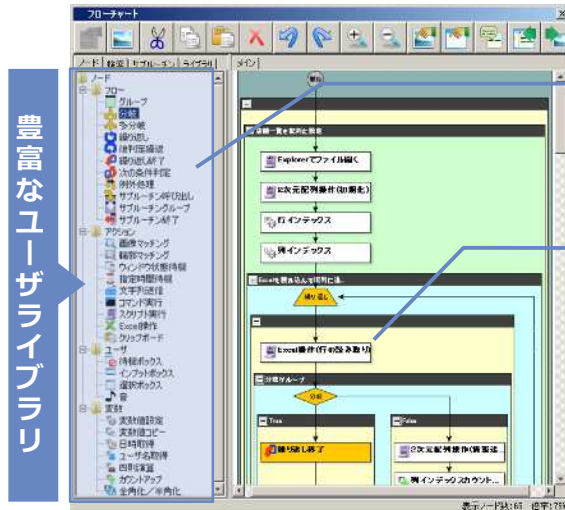
winactor.com

WinActorは、直感的で使いやすいUIと実用的な機能を豊富に備えています

おすすめ
ポイント1

簡単な操作性

業務シナリオの作成・編集を補助する400以上の部品が「ライブラリ」として用意されており、フローチャートにドラッグ＆ドロップするだけでシナリオを作成・編集ができます。



豊富なユーザーライブラリ

ここからドラッグ＆ドロップ操作を行うことでフローチャートに条件分岐・繰り返し等の部品を配置できます。

配置を変更したい場合はフローチャート上でドラッグ＆ドロップするだけ

実際のデモ動画はこちらをCHECK



おすすめ
ポイント2

幅広い対応ソフト

4つの認識機能を組み合わせ、あらゆるソフトウェア操作の自動化を実現します。

UI識別型 構造解析

(IEモード / イベントモード)

IE、Windowsの純正ライブ러리上の操作の自動記録機能



ファイル向け 外部接続IF

(ライブラリ)

Chromeや、SAP、Notes等とも連携しやすく、ライブラリ数は現在約400個



画像識別型 (画像マッチング)

PDFやTXT、JavaやFlashも認識可能



座標指定型 (エミュレーションモード)

マウスやキーボードの操作を記録できる機能



おすすめ
ポイント3

リーズナブルな価格帯

「ノードロックライセンス」と「フローティングライセンス」をご提供。1台からのスタートから組織的な大規模導入まで、お客様のご利用形態にあわせて最適なライセンス形態をご選択いただけます。

ノードロックライセンス

ライセンスは運用する端末本体に紐づけ



- ライセンスをインストールした端末のみ「WinActor」の利用が可能
- 運用で必要となる端末数分のライセンスが必要

フローティングライセンス

購入したライセンス数の範囲であれば、端末を限定せずに利用が可能



- ライセンス管理サーバ上で「WinActor」のライセンスを一元管理
- 運用で同時利用する端末数分のライセンスが必要

※ 本利用の場合は、「WinActor Floating license Admin (FLA) 」(ライセンス管理SW) が必要。